

ふれあいの橋の会

REPORT よなご

と き 2026年 8月 6日 (木) 14:00~15:30

訪問先 グループホームはたがさき 米子市旗ヶ崎 6-2-57

出席者 【委 員】 田平 敏雄、福谷 武彦、名越 光義、三島 峰子

【よなごエリア】 福井 幸枝 (グループホームはたがさき 管理者)

【法人本部】 荒井 祐二 (監 事)

YONAGO Area Report



■施設の現況・課題

荒井監事：本日は、2023年4月に事業を開始した「グループホームはたがさき」を見学していただきます。他法人が有料老人ホームとして運営していた施設をこうほうえんが購入し、グループホームに改修し運営しています。内浜産業道路に面した場所にあり、周辺は店舗や企業社屋が建ち並んでいます。福井管理者から施設の現況・課題をお願いします。



福井管理者：昨年11月にデイハウスよねはらから異動してきました。概ね65歳以上の米子市在住の認知症高齢者で、要支援2（介護予防）～要介護度5と判定を受けた方が対象になります。**グループホーム**の正式名称は「認知症対応型共同生活介護」です。認知症の進行により家庭での生活が困難で、概ね身体の自立が出来ており、共同生活を送ることができる方が対象となります。入居後に、歩行困難になり、車いすを利用されている人もあります。現在18名（2ユニット）で、男性3名、女性15名が入居されています。特別養護老人ホームと比較すると、リフトや浴槽などが整っていませんので、状況に応じてご家族と相談し、住み替えを検討していただいています。職員は16名配置していますが、ここでは、**週休3日制の勤務体制**を導入しています。1日の勤務時間を長くし、調整しています。

田平委員：週休3日制勤務は、こうほうえん全体に普及していますか。

福井管理者：試験的な取り組みで、成果を分析し、検討されていると思います。週休3日の勤務に慣れると支障はないようですが、人事異動がありますので生活リズムを変える必要があります。

名越委員：働き方改革の一環で取り組まれているのですが、メリットがあるなら全体に広げたいかと思います。**職員が働きやすい環境**になるよう、検討を深めてください。

田平委員：要支援2から要介護5までの広い範囲を対象にされていますが、入居者一人ひとりの状態が異なり、加えて認知症状があるので、お世話をする職員は大変ですね。

福井管理者：共同生活が送れることが入居条件の原則としています。職員は、それぞれの状態を把握し、適切なケアになるよう心掛けています。

三島委員：グループホームでは、洗濯物をたたむ作業など、できることをしてもらうようにされており、とても良いことだと思います。共同生活をする施設だということですね。

福谷委員：どこの施設でも**セキュリティ対策**に努めておられるかと思います。ここでは、どのようなことをされていますか。

福井管理者：産業道路に面した立地となっています。玄関を開放し、自由に出入りができるようにすることが理想ですが、防犯の面では施錠せざるを得ません。

名越委員：通行量の多い幹線道路沿いであり、入居者の安全を考えればやむを得ないと思います。

福井管理者：周辺には、スーパーマーケットや和菓子店などがありますので、職員が同行してお買い物に出かけることもあります。

福谷委員：利用者の意思を尊重し、玄関のカギをかけないという考えがあるようですが、安全確保や行方不明防止という観点では、施錠はやむを得ないと思います。

田平委員：私が民生児童委員をしていたころは、小学校の校長先生から「子どもを見かけたら声をかけてください。」と言われていました。最近、子どもに声をかけたところ、防犯ベルを鳴らされたことがあって、時代が変わったことを痛感しています。地域でのコミュニケーションが薄くなっていますが、必要だと思います。

福井管理者：グループホームは、地域密着型施設であり、**地域と共存して生活していくべきだ**と思っています。自治会行事に積極的に参加するよう心掛けています。7月末には夏祭りを企画し、地域の皆さんに声をかけました。毎月、「はたがさき通信」を発行していますが、自治会の回覧板に入れてもらっています。

三島委員：入居者も**地域との交流を望まれている**と思います。ぜひ、参加機会を増やしてください。

名越委員：ここの入居者は、グループホームかわさきから移られた人が多いと思います。地域の子どもからお年寄りまでが参加し、餅つき大会や花壇づくりなど、盛んに行事が行われました。

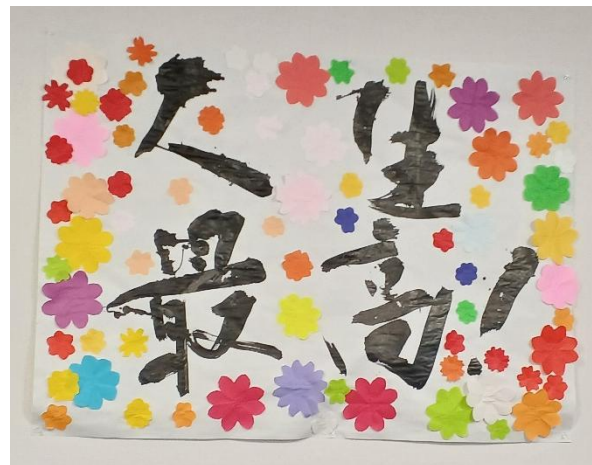
福谷委員：グループホームはたがさきは、駐車場が広くていいですが、**全面がアスファルト舗装**されているため、樹木を植樹できないことが課題です。

福井管理者：プランターに草花を植えて対応していますが、先日、レンガを買ってきて、花壇を作りました。

三島委員：雨が降らないので、花壇を維持するのはとても大変です。水やりの工夫が必要です。

福谷委員：地域で高齢者と接触する機会がありますが、認知症の人が増えているように感じています。





■施設内外の点検・提言

荒井監事：施設内外を見学していただきました。配布しました**評価表**（①建物、施設内、周辺 ②職員の態度、接遇 ③ご利用者へのサービス ④地域交流）の**チェック項目を照合し、気づいた点を指摘してください。**

三島委員：外国人の雇用状況は、どうですか。

福井管理者：インドネシア人の特定技能の方が1名配属となっています。こうほうえんでは、毎年多くの外国人入財を迎えています。

福谷委員：日中はリビングで過ごされていますが、夜間は夜勤勤務者が対応されていると思います。1ユニットを1名で介護されていると思います。どのような苦勞がありますか。

福井管理者：ベッドに**眠りスキャン**を設置しています。睡眠状態や心拍数、呼吸数、起き上がり、離床などを24時間リアルタイムで計測・見守りができます。設定は、一人ずつ異なります。

田平委員：男性の入居者は3名ですが、会話をされている様子は見られませんでした。

福井管理者：男性入居者は、あまり会話をされませんが、リビングにいと安心されるようです。

田平委員：入居者の平均年齢は、どうですか。

福井管理者：平均年齢85歳、最高齢者99歳です。

福谷委員：お盆が近いですが、入居者は自宅に帰られますか。

福井管理者：お墓参りや自宅へ帰られる人がおられます。施設に入居すると外出しないものだと思っている人が多いです。もっと自由な気持ちを持っていただきたいと思います。

三島委員：1階の廊下は、2階に比べて暗く感じました。

福井管理者：この建物の課題ですが、**1階は1年を通して湿気が多く感じます。**

福谷委員：ここは、埋立地のため、地面の下の水分が多く、地表や床下に湿気が上がってきやすいのだと思います。

福谷委員：誰しもが年をとり、介護サービスを利用することになります。元気うちに、**介護施設を見学したり、体験をしておくことを勧めています。**いざ利用するとなると不安になりますが、事前に知っておくと安心して利用できます。

福井管理者：いつでも気軽に見学していただくようお願いします。

荒井監事：次回は、**9月3日（木）14：00～ きんかい特養**です。

